

・羽田空港新ルートについて

Q. 羽田空港新ルートの運用が始まっていますが、2分に1度の多大な騒音です。我が家には3歳の子どもがおりますが、音を怖がっており、落下物のリスクも考えると外で遊ばせることができません。

品川区として反対表明をしてくださらなかったのでしょうか。今後この新ルート撤回に向けて、国への働きかけをして頂けないでしょうか。他のルートを使えるのであれば、ずっとそのルートでよいのではないのでしょうか。

静かな生活を送ることはそれぞれに平等な権利と考えます。

A. 羽田空港新ルートにつきましては、区はこれまでも、地域の皆さんの不安の払しょくに向け、落下物対策や騒音環境軽減に向けた更なる取り組みを国に求めるとともに、新飛行ルートを固定化することがないよう取り組むことを国に強く求めてまいりました。

区では、令和5年8月に実施した羽田新飛行ルートの運用に関する内容を含む全区民アンケートの結果を踏まえ、令和5年12月と令和6年3月の2回にわたり、区長等が国土交通省を訪問し、区民負担軽減につながる取組を提示し、実施することを国土交通大臣に直接求めました。

また、令和6年12月24日に行われた国が進める固定化回避検討会の第6回検討会において、これまで区が求めてきた区民負担軽減につながる具体的な方策が示されなかったこと踏まえ、同年12月25日に副区長が国土交通省を訪問し、改めて全区民アンケートによる地元区民の声を重く受け止め、具体的な取組内容の提示と実施について強く申し入れを行いました。

区は今後も引き続き、国に対して次回固定化回避検討会の早期開催と区民負担軽減につながる具体的な方策の提示と早期実施を求めてまいります。

(都市環境部都市計画課)